

読んで見フォト

真で深読み、見るニュース

ニュース ワールド 自然・風景 生き物 自動車 鉄

生き物

猫の殺処分ゼロ願い巨大垂れ幕 お初天神商店街

2017.7.16 19:06

ツイート

反応

おすすめ 702

G+

スゴいっ! 6



曾根崎お初天神通り商店街のアーケードに掲げられた“さくらねこ”の垂れ幕=大阪市北区

大阪・キタの露天神社（つゆのてんじんしゃ）（お初天神）の15日の例大祭にあわせ、同社西側の曽根崎お初天神通り商店街のアーケードに巨大な猫の垂れ幕やパネルなどが設置され話題を呼んでいる。キタを不妊手術済みの猫の聖地にし、大阪の玄関から全国に殺処分ゼロを発信しようという取り組み。多くの参拝客の目にとまればと、関係者は話している。（服部素子）



垂れ幕やパネルの猫はいずれも耳先が桜の花びらのようにカットされている。これは不妊手術済みのしるしで、“さくらねこ”と呼ばれているという。

キタとさくらねこの出会いは昨年1月。増えすぎた野良猫による糞尿被害などに悩まされていた同商店街会や振興町会で作る「キタ歓楽街環境浄化推進協議会」が、無料不妊手術を通して住民と猫のトラブルの解決を図り、殺処分ゼロにつな

げている公益財団法人「どうぶつ基金」（兵庫県芦屋市）の活動を知り、相談を持ちかけたことがきっかけだった。

6月から1年をかけ、同協会の活動エリアで約200匹の野良猫に手術を実施したところ、尿臭やさかりの声などが激減し、猫の健康状態も向上。観光客らが「猫のいる歓楽街」としてSNSで発信し、さくらねこに会うために海外からキタを訪れる人も見られるようになった。



「トラブルの源であった野良猫が、さくらねこになって地域で愛されるようになった。その結果、殺処分ゼロを呼びかける、3年間のアーケード利用を許可してもらった」と同基金の佐上邦久理事長（57）。

アーケードを飾るのは、「会いにキタ さくらねこ」などの文字が入った約1.8メートル×1.

8メートルの垂れ幕や、さくらねこ活動を説明するパネル、ネコちょうちん。同協議会メンバーでさくらねこ活動リーダーの山本光恵さん（54）は「キタは大阪の玄関。

『世界一ねこにやさしい街』として認知され、さらに発展していければ」と話した。